

安心・安全で豊かな生活の実現のため 門川市長に要望書提出



自民党京都市会議員団は、147万京都市民の代表として、市民の皆様が夢と希望を抱ける将来を描き、安心・安全で豊かな生活を実現できるように取り組む必要があります。この間、京都市財政は、特別の財源対策に依存せざるを得ない厳しい状況が続き、頻発する災害により予備費の取り崩しも相次いでおり、将来世代への負担の先送りを防ぐため、行財政改革を更に推し進めることが求められています。そこで、平成31年度京都市予算及び今後の市政方針に対し、持続可能な行財政の確立はもちろんのこと、これまでから頂いている市民の皆様への要望、今般の自然災害を教訓とした要望などを精査した上で、その実現を強く求めるため、門川大作市長へ227項目の要望書を提出しました。

今夏の災害対策を含む 9月市会の補正予算 事業総額 96億52百万円

議員報酬1割削減分を補正予算財源に充当
京都市会では、平成23年度より議員報酬の1割削減を継続してまいりましたが、今年度は一連の災害対策の補正予算財源に充当することになりました。



災害復旧補正予算を可決
自由民主党京都市会議員団では、大阪府北部地震・西日本豪雨・相次ぐ台風を受けて、京都市長に対して災害対応について緊急要請書を提出してまいりました。この度の9月市会において、ブロック対策・被災者生活再建支援・インフラ復旧・農業支援などを含む補正予算案を可決いたしました。今後も自民党所属の国会議員、府議会議員と共に災害対応、今後の防災・減災に全力を尽くしてまいります。

| 補正予算で実施する事業 | | 補正予算の財源 | |
|---|----------|----------|--------|
| 台風21号被害に伴う被災者生活再建支援、都市・生活基盤の迅速な復旧等 | 8億38百万円 | 77百万円 | 財源調整基金 |
| 大阪府北部を震源とする地震を受けたブロック塀対策の推進及び平成30年7月豪雨による被害への対応 | 40億80百万円 | 8億80百万円 | 国支出金 |
| 国の法改正や国庫支出金の追加認証に伴う経費 | 36百万円 | 7億11百万円 | 府支出金 |
| その他 | 46億98百万円 | 29百万円 | 繰入金 |
| | | 47億35百万円 | 諸収入 |
| | | 2百万円 | 繰越金 |
| | | 21百万円 | 市債 |
| | | 31億97百万円 | |

削減した議員報酬 77百万円 活用

平成29年度全会計の決算は 1兆6,614億4,200万円に

| 一般会計 | 特別会計 歳出決算規模 | 公営企業会計 歳出決算規模 |
|---|------------------------|--------------------------|
| 歳入総額 7,699億7,900万円 | 国民健康保険事業 1,666億5,000万円 | 水道事業 594億100万円 |
| 歳出総額 7,682億4,300万円 | 介護保険事業 1,314億8,800万円 | 公共下水道事業 901億300万円 |
| 歳入歳出差引額 17億3,600万円 | 後期高齢者医療 186億3,500万円 | 自動車運送事業(市バス) 239億1,000万円 |
| 翌年度に繰り越すべき財源 13億5,700万円 | 市公債 3,067億3,900万円 | 高速鉄道事業 748億5,800万円 |
| (繰越事業費-未収入特定財源) (117億900万円-103億5,200万円) | その他 214億1,400万円 | 公営企業会計合計 2,482億7,300万円 |
| 実質収支 3億7,900万円 | 特別会計合計 6,449億2,600万円 | |
| 単年度収支 △1億500万円 | | |
| 全会計合計 1兆6,614億4,200万円 | | |

※百万円未満を端数処理しているため、合計の一致しない箇所があります。

決算特別委員会においての主な質疑は以下のとおりです。

決算特別委員会第一分科会

- 災害派遣等に対する自衛隊への感謝の意を表するために柱駐屯地で毎年開催されている周年行事への市長の出席を検討する必要性
- 他都市に流出超過しているふるさと納税を十分に周知し歳入確保に取り組む必要性
- 京都刑務所の移転・活用
- 災害時に自主防災会の役員等が自主的な避難所開設や避難者誘導の際に負傷した場合の補償制度を積極的に検討する必要性
- 今回の災害の教訓をいかし更に進化した防災行動マニュアルに更新する必要性
- 簡易包装やエコバッグの利用を推進する店舗に対して認証シールを発行する考えなど行政が社会的な価値観を見直すような取組を行う必要性

決算特別委員会第二分科会

- 敬老乗車証利用者を増加させる視点で取り組む必要性
- 違法民泊根絶に向けた仲介サイト規制に基づく削除要請
- 決算実績報告書に少子化及び少子化対策の文言が出てこない理由並びに本市における少子化対策の認識への危惧
- 新しい時代を生きる子どもを育成するために教育委員会として独自の方策などの研究を推進する考え
- 西大路十条の広大な工場跡地や南警察署跡地売却と新南区役所整備構想などにかかわるまちづくりの方向性
- 大岩山の違法造成問題の早急な解決に向けて関係局がこれまで以上に一体となって取り組む必要性
- 道路整備事業に伴う住民への分かりやすい説明

決算特別委員会第三分科会

- 混雑対策における交通政策と観光政策の関係に対する考え
- MANGAナショナルセンターの誘致の見通し及び要望活動の内容
- 子どもたちに伝統産業から新たな産業が生まれていることを伝えることの要請
- 市バス・地下鉄事業の厳しい経営状況を市民に対し周知する必要性
- 市バス路線・ダイヤの充実
- 市バス・地下鉄事業における市民の安全確保はもとより利便性向上の観点も踏まえた災害対応に対する要望
- 市バスの均一運賃区間拡大の必要性
- 上下水道事業における経験が豊富な職員の技術を引き継ぐための取組を更に推進する必要性



私たち自民党市会議員団に
皆様のご意見やご要望をお寄せください。

自民党
京都市会議員団



TEL 075-222-3718 FAX 075-257-3091

〒604-8571 京都市中京区河原町御池上ル

http://jimin-kyoto.jp/ Eメール jimin3@nifty.com